

## 原水爆禁止2019年世界大会へのメッセージ

原爆投下から74年。多くの方が被爆され、今でもその痛みや苦しみが癒えることはありません。

長与町は、平和で安全な郷土を築き、子孫に引き継ぐことが、今を生きる私たちに課せられた最大の責務と考え、1994年に「平和で安全な町」を宣言し、紛争と戦争のない世界の実現を望んでいます。

また、毎年8月には、町独自の事業として、「平和コンサート」「平和のつどい」などの平和事業に取り組み、原爆被爆者の慰霊と恒久平和の願いを、町民と共に発信いたしております。

恒久平和や核兵器廃絶を願う気持ちは、皆同じです。世界大会に参加される皆様並びに、貴実行委員会の関係者の皆様に敬意を表しますと共に、原水爆禁止2019年世界大会が無事終了し、所期の目的が達成されますことを心から願っております。

長与町長

吉田 慎一

---